

令和6年2月

学校法人織田学園 おだ認定こども園

教育・保育の質をさらに高め、充実させていくために評価委員の皆さまに評価をお願いいたします。  
お忙しい中、申し訳ありませんが下記の表で回答をお願いします。  
なお、結果につきましては、自己評価と共にまとめたのち、当園ホームページで公表させていただきます。

## 1. 教育方針・教育目標

- ・豊かな生活体験を通して、自我の育ちを助長し「生きる力の基礎」となる「心情」「意欲」「態度」を培う
- ・自己肯定感の持てる子どもに「元気でたくましい子」「自分や人を大切に思える子」「感性豊かな子」

## 2. 教育理念

- ・おだは3つのたくましさを育てます「体のたくましさ」「心のたくましさ」「人と繋がるたくましさ」

## 3. 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

評価:A・・・達成できている/B・・・ほぼ達成できている/C・・・あまり達成できていない/D・・・達成できていない

評価対象	評価項目	園		学校関係者評価委員会	
		自己評価コメント	評価	意見	評価
地域との連携	園の教育・保育理念や方針を地域にわかりやすく伝えている。	ホームページ、SNS説明会、見学会、パンフレットなどで理念方針を伝えている。成長展では、ダンボちゃん活動をアピールした。理念は、よく考えた内容と思うものの、「わかりやすく」は伝えられていないかもしれない。発信の方法もさらに考えたい。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地環境が遊歩道沿いで、行きかう人が自然に目にできる。元気で伸びのび、明るさを感じる</li> <li>・HP以外に気軽に様子が知れると良い。</li> <li>・時流に合わせた発信をしている。</li> <li>・HPはわかりやすい。方針・生活の様子がわかる。</li> <li>・成長展では取り組みや児童の様子を知ることが出来た。ダンボ活動や食育などを発信し関わりを深めてほしい</li> </ul>	A ABBA A
	園は、子どもたちが高齢者・近隣の小学生、地域の人々など自分の生活に関係の深い色々な人とに親しみを持つ交流の機会を取り入れている。	ひなの会(読み聞かせボランティア)麻の葉さんとの交流、医療大学生のボランティア受け入れ、オカリナの会との交流、学童クラブとの交流、中学生ボランティアの受け入れなど、多様な人との交流が持てた。また散歩途中で高齢者の方から声をかけられることも多くなり、日常的な交流が定着してきている。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域とのつながりの重要性を大切にしている。幅を広げてほしい。</li> <li>・学童交流で児童の情報交換ができてよかった。小学生ボランティアは貴重な経験だった。</li> <li>・施設利用者との交流が良かった。もっと近くで言葉がかわせると良い</li> <li>・地域との交流ができています。</li> <li>・積極的に地域交流できていた。声を掛けたり顔見知りになる環境を経験してほしい</li> </ul>	A AAAA A
	園は、地域の方からの相談を聞きやすい体制を取ったり、地域の子育て支援に取り組んでいる。	赤ちゃん食堂、園庭開放、子育てルーム0歳児クラス、1歳児クラスなどを行うなかで、気軽に相談できる体制をとった。行政からは子育てに困難を感じている家庭の一時預かりの相談にのることもあった。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に対策に取り組んでいる。</li> <li>・地域の活動や子育て支援の活動をしれてよかった。</li> <li>・話を聞いて共感してもらえることが心を楽にする。今後も続けてほしい。</li> <li>・子育て中の保護者にむけて、色々なイベントをおこなっている「つながり」を大事にしている。今後も地域に開かれた園であってほしい</li> </ul>	A AABA A
	園は、地域の活動や行事などに参加したり、園の情報を積極的に地域に対して発信している。	アダプト活動を積極的に行い、地域夏祭り、どんど焼きに参加した。その時の様子をSNSなどで発信して地域の情報発信もおこなえたが、園の情報については、まだ増やしていきたいと考えている。青少協の会議などを通して日常を伝える工夫をしていきたい。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信を地域の他施設の協力も視野にいれればどうか。</li> <li>・どんど焼き・青少協・夏祭りで交流が出来た。紙ベースでも情報を知るきっかけがあるとよい。</li> <li>・SNSのフォロワーは保護者にとどまらない方が地域への発信になる。更なる活用を期待する</li> <li>・SNSの活用を通して、園の発信や行事への参加を呼び掛けている</li> <li>・積極的な地域とのつながりはありがたい。生きる力がうまれる環境を一緒に考えたい</li> </ul>	B ABBA B
第三者評価	第三者評価受審の実施	2022年度 第三者評価受審済み			